

ひりかちせ

VOL. 12

2012,9,1

9月号



今森さんの切り絵作品

「私たちのまわりには、鳥や昆虫たちも生きています。環境をわかちあっている喜びを味わって生きてゆきたいですね。そして、かつていきものがたくさんいた田んぼや雑木林をぜひもどしたいものです。」
(今森さんのインタビューより)

皆さま、いつもご利用頂きありがとうございます。8月は夏休みの月。太陽がきらきら、入道雲がもくもく、雷がごろごろと毎日、激動の日々です。そんな中、自然の脅威を美しく伝えてくれる写真家・切り絵作家の今森光彦さんの作品と言葉に出会い、行きたいと、改めて考えるヒントとなりました。

ああ、夏休み。



※イラストはイメージです

今年も暑いこの季節が来ました。毎日、入れ替わり立ち替わり来る子どもたち。普段、なかなか顔を会わせないメンバーが揃う日も多くありました。たくさん遊び、たくさん笑い、夏を満喫出来ました。

今森光彦は、琵琶湖をのぞむ田園風景のアトリエを拠点に、のどかな農業を中心にした環境に生きる小さな生命たちと、そこに生きる人びとのかかわりを撮り続けている。「里山」という新しい視点の空間概念で自然環境をさぐる試みは、国内だけでなく海外でも高く評価されている。

1954年滋賀県生まれ。琵琶湖をとりまくすべての自然と人びとのかかわりをテーマに撮影している。一方、熱帯雨林から砂漠まで、昆虫写真を追求し、広く世界の辺境の地まで取材し続けている。主な受賞歴に、木村伊兵衛写真賞、日本写真協会年度賞、毎日出版文化賞、産経児童出版文化賞、土門拳賞などがある。

8月の出来事
◎夏休み突入。
多くの方にご利用頂き、また、キャンセル待ちでご迷惑をお掛けしたお客様、ご協力頂き有難うございました。

◎絵本読み聞かせ
毎日、午前中に2冊ずつ絵本を読む様になりました。時には爆笑が起こる日もあったりします。

プール開き



※イラストはイメージです

晴れた日は、プールの水もお湯の様に、ほかほかになっていました。それでも楽しい、水遊び！

9月のスケジュール
◆避難訓練
いつ何が起るかわからないので、準備を怠らない様にして行きます。

◆秋分の日
秋の訪れを、皆で楽しみます。

ひりかちせとは？
アイヌの言葉で『可愛い家』『素敵な家』の意味

少しずつ日記も更新してまいります。ホームページもご覧下さい。アドレス→
<http://www.papamamahouse.org/>

株式会社パパママハウス
名古屋市南区南野3-162
Tel. 0120-61-8844
Fax 052-612-8854

お知らせ
8月1日より、新たなスタッフが増え、また、皆さまにご迷惑おかけする事もありますが、思います。力をフル稼働して、お役に立てる様、頑張っております。